

# サークル成果発表会のご案内

日時：2015年3月15日（日） 10:00～16:00

場所：放送大学神奈川学習センター

## 第1部：研究成果発表講演会（10:00～12:00） 第7講義室

演題：「漢数詞はどこから来たか？」

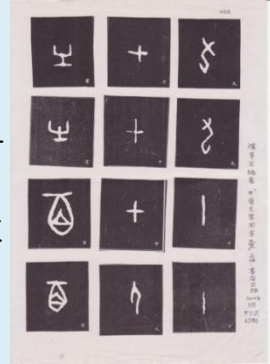
～ 一、十、百、千、万はどこから来たか？ ～

講師：中国・日本数学史研究者 宮田 義美（人間学研究会推薦）

漢数詞には命数法と累進法の長い歴史がある。古代中国では数の詞と計算を結びつけるための命数法は試行錯誤の歴史でもある。

現在でもその歴史を背負っているが、数の詞はあまりにもあたりまえとなっているために、その歴史に気づくことは少ない。

漢数詞の命数法と累進法は、その計算の道具である算木・算盤による「数」の概念の拡張の歴史でもある。



## 第2部：神奈川同窓会「社会貢献活動」講演会（13:00～13:50）

第7講義室



フォスタープラン報告

演題：NGOと国際機関の連携 カンボジア

講師：山形 文【やまがた あや】

公益財団法人プラン・ジャパン

プログラム部シニアプログラムオフィサー

## 第3部：神奈川同窓会 太極拳（14:00～14:50） 第8・9講義室

講師・アシスタント

澤村雅嗣 伊秀蘭 石田弘子

岡本興和 金田保男

運動に適した服装、靴でご参加ください。



## 第4部：中国語で合唱しよう（15:00～16:00） 第3講義室

皆さんがよくご存知の『旅愁』という曲は、J.P. Ordwayによる『家と母を夢見て』という楽曲であり、平成19年に日本の歌百選の1曲に選ばれました。日本の詩人である犬童球溪が明治40年に詞を訳した翻訳唱歌です。

中国では、李叔同の作詞により『送別』の題で広く知られています。そんな曲を中国語で合唱してみましよう。

## 主催：神奈川サークル協議会

神奈川放友会、人間学研究会、うえるかむkanagawa、中国語学習会、資格取得研究会、韓国語同好会、かながわレク・サークル、ダンスサークル、神奈川合唱団、

KSCいきものがかり、神奈川同窓会

お問い合わせは、神奈川サークル協議会 木下 義則（045-491-9111）まで。